

秋の消防訓練

平成29年11月30日(木)実施
消防避難訓練 13:00～13:30

- ①大規模地震発生による東京団地倉庫テナントによる避難訓練
東京団地倉庫(株) 避難人数点呼総数 596名

【葛西臨海地域連絡協議会との合同防災訓練】

13:30～15:00

個別訓練参加者数 79名

- ②逃げ遅れ者のはしご車救助訓練 (3班 6名の救助訓練実施)
③個別訓練 (起震車体験、煙ハウス体験、はしご車体験、
エンジンカッター操作体験、マンホールトイレ設置説明)

平成29年11月30日に葛西臨海地域連絡協議会との合同防災訓練を行いました。葛西消防署南葛西出張所様のご協力により、はしご車、起震車、煙ハウス、エンジンカッター操作、災害用マンホールトイレ等の体験、使用説明を個別訓練として実施しました。

総勢79名(避難訓練避難人数596名)という多くの方に参加していただきました。いつ発生するかわからない大災害に備えて、訓練内容をお役立てください。

葛西消防署南葛西出張所の皆様、予防課の皆様、ご協力ありがとうございました。

個別訓練(はしご車、起震車、煙ハウス)準備作業



①大規模地震発生による避難訓練開始(東京國地倉庫テナント)



避難人数報告

葛西臨海地域連絡協議会 合同防災訓練



参加者整列



葛西臨海地域連絡協議会
湧川幹事よりご挨拶



葛西消防署 柳澤南葛西出張所長より訓練詳細説明



葛西臨海地域連絡協議会 合同防災訓練開始

②逃げ遅れ者のはしご車救助訓練 (3班 6名の救助訓練実施)



はしご車による逃げ遅れ者救助訓練開始 高いですよ！



C棟 南側避難階段 3・4・5階から二人ずつ救助しました。



無事終了し、皆様から拍手
さすが、消防隊！

葛西臨海地域連絡協議会 合同防災訓練

③個別訓練(起震車体験、煙ハウス体験、はしご車体験、エンジンカッター操作体験、マンホールトイレ設営説明)



【起震車体験】

震度7って、すごい揺れです。倉庫内で揺れたらどうなるか？大変、良い体験になりました。



【煙ハウス体験】

まったく前が見えません。本当の煙だったら呼吸も困難です。自分のいる場所から避難経路をよく覚えておきましょう。



【はしご車体験】

約30メートルの高さまで上げてもらいました。眺めも良かったかと思いますが、この高さから救助されないようにいざという時に迅速に避難できるように訓練が大切です。



【エンジンカッター操作体験】

協議会の備品を実際に使用しました。倉庫内でモノが倒れてきた場合の挟まれ者救助に使用することもあるかもしれませんね。



【災害用マンホールトイレ設営説明】

大地震が発生した場合、水が止まってしまうと一番困るのは、トイレです。協議会で7基購入しました。



葛西消防署 久村予防課長から講評をいただきました。
消防署のご協力に感謝します！
今後ともよろしくお願いします。

葛西臨海地域連絡協議会 小松防災委員長より閉会の挨拶
『お疲れ様でした。訓練を活かして、防災意識の向上をお願いします』